

生理検査学Ⅲ

Physiological Examination Ⅲ

生命：L1-32321MS

医療科目 3年／後期 2単位 選択必修科目

科目責任者 榎本 みのり(非常勤講師)

■教育目的

臨床検査技師の役割と使命に基づき、日常行われている臨床生理学的検査の脳・神経および肺機能分野について、それぞれの原理、装置、測定法などを講義する。直接人体に接する検査法であるので、専門能力およびコミュニケーション能力を含めた検査時の患者へのマナー・接遇についても学ぶ。

【卒業認定・学位授与の方針：SD-① SD-② SD-③】

■学習到達目標

1. 脳波検査、筋電図検査、感覚機能検査を理解できる(知識、技能)
2. 肺機能検査を理解できる(知識、技能)

■準備学習（予習・復習）

予習：教科書・参考書の記載に目を通しておくこと(30分以上)

復習：授業資料を再視聴し授業内で触れたキーワードを中心に発展的に自分でノートをまとめる(10分)。過去の臨床検査技師国家試験の当該領域に目を通し理解しておくこと(10分)。

■授業形態

講義

■授業内容

No.	項目	授業内容	学修／SBOコード
1	脳波検査	基礎・原理	
2	脳波検査	正常波形	
3	脳波検査	異常波形	
4	脳波検査	アーチファクト	
5	誘発電位	検査法	
6	PSG	検査法	
7	筋電図検査	針筋電図検査	
8	筋電図検査	神経伝導検査	
9	呼吸機能検査	基礎・原理	
10	呼吸機能検査	換気機能検査	
11	呼吸機能検査	肺胞機能検査・その他	
12	血液ガス検査	検査法・酸塩基平衡	
13	感覚機能検査	聴覚検査・平衡機能検査	
14	感覚機能検査	眼底・味覚・嗅覚	
15	まとめ	国試対策(肺機能分野)	

■授業分担者

榎本 みのり(非常勤講師)(No.1～8、13、14)、市川 由理(非常勤講師)(No.9～11、15)、花尾 麻美(非常勤講師)(No.12)

■課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法

課題 100%(課題提出をもって出席確認を行う。課題内容にて成績評価する。)

■教科書

「最新 臨床検査学講座 生理機能検査学 第2版」(医歯薬出版)

■参考書

自作講義資料等